



令和5年上半期分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

輸出総額は1兆5,400億円（対前年同期比32.6%の増加、比率ベース：3期連続の増加）、輸入総額は5,392億円（同30.4%の増加、同2期連続の増加）であった。差引額1兆9億円（同33.8%の増加）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「その他の化学製品」などが減少したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが増加した。輸入は「航空機類」などが減少したものの、「自動車」、「鉄鋼」などが増加した。

地域別では、輸出は「北米」、「西欧」が増加した。輸入は「西欧」、「アジア」が増加、「アフリカ」は減少した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	1兆5,400億円	+32.6%	5,392億円	+30.4%	1兆0,009億円	+33.8%
	3期連続の増加		2期連続の増加			

		概況品名	金額	伸率			概況品名	金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	1兆4,608億円	+34.3%	輸入	増加品目	(1) 自動車	4,779億円	+37.4%
		(2) 鉄鋼	289億円	+49.5%			(2) 鉄鋼	201億円	+17.7%
		(3) 金属鉱及びくず	60億円	+59.4%			(3) 金属製品	29億円	+245.2%
	減少品目	(1) その他の化学製品	135億円	▲13.1%		減少品目	(1) 航空機類	53億円	▲45.2%
		(2) 荷役機械	31億円	▲33.3%			(2) 果実	4億円	▲90.3%
		(3) 石油製品	46億円	▲14.8%			(3) 重電機器	7億円	▲65.2%
地域別動向	北米、西欧が増加			地域別動向	西欧、アジアが増加、アフリカは減少				

（参考）ドルレートは、134.08円（前年同期比10.5%、12.72円の円安）であった。

（注）令和5年上半期分のドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したものの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。